

郵政民営化委員会（第135回）議事要旨

日 時：平成27年7月9日（木）13：30～14：30

場 所：永田町合同庁舎3階 郵政民営化委員会室

出席者：増田委員長、老川委員、清原委員、三村委員

金融庁 西田審議官、伊野監督局総務課長、渡部郵便貯金・保険監督総括参事官

総務省 武田情報流通行政局郵政行政部長、菱沼郵政行政部貯金保険課長

日本郵政株式会社 山本執行役、正村執行役

株式会社かんぽ生命保険 植平専務執行役、羽柴営業企画部長、満武商品開発部長

1. 概要

- (1) 平成27年7月1日付けで申請のあった新規業務（法人向け商品の受託販売）について、株式会社かんぽ生命保険から説明があり、質疑応答が行われた。
- (2) 「かんぽプラチナライフサービス」について、株式会社かんぽ生命保険から説明があり、質疑応答が行われた。
- (3) 金融庁及び総務省から、今後の郵政民営化の推進の在り方について調査審議要請があり、本要請を踏まえた当委員会の当面の対応について協議した。

2. 委員会での説明・意見等

(1) 株式会社かんぽ生命保険の新規業務の認可申請について【資料135-1】

① 説明の概要

- ・ 現在既に行っている他の生命保険会社の法人向け商品の受託販売の充実を図るため、平成27年11月から、
 - イ 第一生命保険の経営者向け定期保険の受託販売を行いたい。
 - ロ メットライフ生命保険の総合福祉団体定期保険の受託販売を行いたい。

② 委員からの意見等

- ・ 総合福祉団体定期保険の受託販売により、かんぽ生命保険本体の養老保険の件数が減少するのではないか。
(⇒保障性と貯蓄性とそれぞれ商品へのニーズが異なる。双方を取り扱うことで両方のニーズに応えていく。)

(2) 「かんぽプラチナライフサービス」の推進について【資料135-2】

① 説明の概要

- ・ 主要顧客が高齢者層であることから、顧客との接点を高齢者の目線で改革し、高齢者専用コールセンターの開設など、高齢者に優しいサービスを推進していく。

(3) 今後の郵政民営化の推進の在り方について【資料135-3-1、2】

① 説明の概要

- ・ 郵政民営化は、株式上場により新たな局面を迎えることから、今後の郵政民営化の推進の在り方について、改めて調査審議を要請する。

② 当面の対応

- ・ 本件要請を踏まえ、今後、当委員会において幅広く調査審議していくこととし、まずは、意見募集を実施することとした。

以上

(注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。